

警察署協議会議事概要

協議会名	神奈川県栄警察署協議会
日 時	令和6年2月2日（金）午前9時30分から午前11時15分までの間
場 所	神奈川県栄警察署
出席者	<p>1 警察署協議会側 友谷拓美、森克己、中村友彦、伏見和久、山田祐介、乙川利恵子 計6人</p> <p>2 警察署側 署長 有馬美奈子、調査官 難波和央、会計課長 柳川直子 生活安全課長 島藤有謙、地域課長 小平澤盛揮、刑事課長 立山英輝 交通課長 柴田伸一、警備課長 夏井慎太郎 計8人</p>
議事要旨	警察署協議会からの答申に対する措置結果の説明
	<p>1 諮問 ホームページの効果的な情報発信について</p> <p>2 答申</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 事件や事故が起きやすい場所など、ビジュアル的で、より具体的な事件等の内容を発信してほしい。 ・ より親しみの持てる内容や、何度もアクセスしたくなるような情報を発信してほしい。 ・ 事件、事故の速報をホームページのトップに表示してはどうか。 <p>3 措置結果の説明</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 当署のX（旧Twitter）と合わせた情報発信を効果的に推進していく。 ・ 署独自の記事（感謝状贈呈式や地域課からのお知らせなど）を定期的に更新する。 ・ ホームページの構成に関する要望のため、今後の構成変更の際の参考とする。
	諮問
	田谷交番の統廃合に伴う地域住民の不安解消方策について
	答申
<ul style="list-style-type: none"> ○ 適正に運営できる住民に町内会館や地域のコミュニティハウスとして貸し出してはどうか。 ○ 活用方法について地域住民の声を聴くことも必要ではないか。 ○ 交番を人が集まる場所にすることによって地域住民の安心感につながるのではないか。 	

○ アクティブ交番の活用方法として、犯罪の抑止対策のため不定期に様々な場所に配置した方が治安維持になるのではないか。

業務説明

令和5年10月から12月までの業務推進結果及び令和6年1月から3月までの業務推進重点についての説明を行った。